



医政地発0715第3号
令和2年7月15日

公益社団法人日本精神科病院協会会長 殿

厚生労働省医政局地域医療計画課長



「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について」の正誤表の送付について

標記について、別添のとおり各都道府県衛生主管部（局）長あてに通知しましたので、ご了知方よろしくお願いいたします。

医政地発0715第2号
令和2年7月15日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医政局地域医療計画課長
(公 印 省 略)

「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について」の正誤表の送付について

このことについて、「「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について」の一部改正について」（令和2年4月13日付け医政地発0413第1号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）により、「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について」（平成29年3月31日付け医政地発0331第3号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）の一部改正を行ったところですが、その一部に誤植等があったことから、別添のとおり正誤表を送付するので御了知願います。

疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について（平成 29 年 3 月 31 日付け医政地発 0331 第 3 号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知） 正誤表

正	誤
(別紙) 疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制構築に係る指針 第3 手順 1 情報の収集 都道府県は、医療体制を構築するに当たって、患者動向、医療資源及び医療連携等の医療体制に関する情報等を収集し、現状を把握する必要がある。 医療提供体制等に関する情報のうち、地域住民の健康状態やその改善に寄与すると考えられるサービスに関する指標（重点指標）、その他国が提供するデータや独自調査データ、データの解析等により入手可能な指標（参考指標）について、指標間相互の関連性も含めて、地域の医療提供体制の現状を客観的に把握する。 なお、重点指標及び参考指標については、厚生労働科学研究「<u>地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究</u>」研究報告書及び厚生労働科学研究「<u>持続可能で良質かつ適切な精神医療とモニタリング体制の確保に関する研究</u>」研究報告書を参考とすること。 また、既存の統計・調査等のみでは現状把握ができない場合、医療施設・関係団体等に対する調査や患者・住民に対するアンケート調査、ヒアリング等、積極的に新たな調査を行うことが重要である。	(別紙) 疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制構築に係る指針 第3 手順 1 情報の収集 都道府県は、医療体制を構築するに当たって、患者動向、医療資源及び医療連携等の医療体制に関する情報等を収集し、現状を把握する必要がある。 医療提供体制等に関する情報のうち、地域住民の健康状態やその改善に寄与すると考えられるサービスに関する指標（重点指標）、その他国が提供するデータや独自調査データ、データの解析等により入手可能な指標（参考指標）について、指標間相互の関連性も含めて、地域の医療提供体制の現状を客観的に把握する。 なお、重点指標及び参考指標については、厚生労働科学研究「<u>病床機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究</u>」研究報告書及び厚生労働科学研究「<u>持続可能で良質かつ適切な精神医療とモニタリング体制の確保に関する研究</u>」研究報告書を参考とすること。 また、既存の統計・調査等のみでは現状把握ができない場合、医療施設・関係団体等に対する調査や患者・住民に対するアンケート調査、ヒアリング等、積極的に新たな調査を行うことが重要である。

正

(別表)

別表1 がんの医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	予防・早期発見		治療		療養支援	
	禁煙外来を行っている医療機関数	●	がん診療連携拠点病院数	●	末期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数	
ストラ チャー			認定看護師が配置されている拠点病院の割合		麻薬小売業免許取得薬局数	
			専門・認定薬剤師が配置されている拠点病院の割合		相談支援センターを設置している医療機関数	
			放射線治療・薬物療法・リハビリテーション専門医が配置されている拠点病院の割合		緩和ケア病棟を有する病院数・病床数	
			●	地域がん診療病院数	緩和ケアチームのある医療機関数	
				がんリハビリテーション実施医療機関数	外来緩和ケア実施医療機関数	
プロセス	●	がん検診受診率	診療ガイドラインに基づく治療実施割合	●	がん患者指導の実施件数	
		喫煙率	悪性腫瘍特異物質治療管理料の算定件数	●	入院緩和ケアの実施件数	
		ニコチン依存症管理料を算定する患者数 (診療報酬ごと)	外来化学療法の実施件数	●	外来緩和ケアの実施件数	
		ハイリスク飲酒者の割合	放射線治療の実施件数	●	がん性疼痛緩和の実施件数	
		運動習慣のある者の割合	悪性腫瘍手術の実施件数		在宅がん医療総合診療料の算定件数	
		野菜と果物の摂取量	術中迅速病理組織標本の作製件数			
		食塩摂取量	病理組織標本の作製件数			
		公費肝炎検査実施数	がんリハビリテーションの実施件数			
		公費肝炎治療開始者数	地域連携クリティカルパスに基づく診療計画策定等実施件数			
			地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等実施件数			
アウトカム	●	年齢調整罹患率	●	がん患者の年齢調整死亡率		がん患者の在宅死亡割合
		罹患患者数		がん患者の死亡者数		
		早期がん発見率		拠点病院で治療を受けたがん患者の5年生存率		

(●は重点指標)

令和元年度厚生労働科学研究「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」研究報告書より引用

誤

(別表)

別表1 がんの医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	予防・早期発見		治療		療養支援	
	禁煙外来を行っている医療機関数	●	がん診療連携拠点病院数	●	末期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数	
ストラ チャー			認定看護師が配置されている拠点病院の割合		麻薬小売業免許取得薬局数	
			専門・認定薬剤師が配置されている拠点病院の割合		相談支援センターを設置している医療機関数	
			放射線治療・薬物療法・リハビリテーション専門医が配置されている拠点病院の割合		緩和ケア病棟を有する病院数・病床数	
			●	地域がん診療病院数	緩和ケアチームのある医療機関数	
				がんリハビリテーション実施医療機関数	外来緩和ケア実施医療機関数	
プロセス	●	がん検診受診率	診療ガイドラインに基づく治療実施割合	●	がん患者指導の実施件数	
		喫煙率	悪性腫瘍特異物質治療管理料の算定件数	●	入院緩和ケアの実施件数	
		ニコチン依存症管理料を算定する患者数 (診療報酬ごと)	外来化学療法の実施件数	●	外来緩和ケアの実施件数	
		ハイリスク飲酒者の割合	放射線治療の実施件数	●	がん性疼痛緩和の実施件数	
		運動習慣のある者の割合	悪性腫瘍手術の実施件数		在宅がん医療総合診療料の算定件数	
		野菜と果物の摂取量	術中迅速病理組織標本の作製件数			
		食塩摂取量	病理組織標本の作製件数			
		公費肝炎検査実施数	がんリハビリテーションの実施件数			
		公費肝炎治療開始者数	地域連携クリティカルパスに基づく診療計画策定等実施件数			
			地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等実施件数			
アウトカム	●	年齢調整罹患率	●	がん患者の年齢調整死亡率		がん患者の在宅死亡割合
		罹患患者数		がん患者の死亡者数		
		早期がん発見率		拠点病院で治療を受けたがん患者の5年生存率		

(●は重点指標)

平成31/令和元年度厚生労働科学研究「病床機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究」研究報告書より引用

正

別表2 脳卒中の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	予防	救護	急性期	回復期	維持期
ストラクチャー	禁煙外来を行っている医療機関数		神経内科医師数・ 脳神経外科医師数		
			脳卒中の専用病室を有する 病院数・病床数		
			脳梗塞に対するt-PAIによる 血栓溶解療法の実施可能な 病院数		
			リハビリテーションが実施可能な医療機関数		
プロセス	喫煙率	脳血管疾患により救急搬送 された患者数(再掲)	● 脳梗塞に対するt-PAIによる 血栓溶解療法の実施件数		
	ニコチン依存症管理料を 算定する患者数(診療報酬ごと)		● 脳梗塞に対する脳血管内治療 (経皮的脳血栓回収術等)の 実施件数		
	ハイスルット飲酒者の割合		● くも膜下出血に対する脳動脈瘤 クリッピング術の実施件数		
	健康診断の受診率		● くも膜下出血に対する脳動脈瘤 コイル塞栓術の実施件数		
	高血圧性疾患患者の 年齢調整外来受療率		脳卒中患者に対する嚥下機能訓練の実施件数		
	脂質異常症患者の 年齢調整外来受療率		脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数		
			脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数		
アウトカム	● 脳血管疾患により 救急搬送された患者数	● 救急要請(覚知)から医療機関 への収容までに要した平均時間	●	退院患者平均在院日数	
		● 脳血管疾患により救急搬送 された患者の圏域外への搬送率	●	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	
				脳血管疾患患者の年齢調整死亡率	

(●は重点指標)

令和元年度厚生労働科学研究「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」研究報告書より引用

誤

別表2 脳卒中の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	予防	救護	急性期	回復期	維持期
ストラクチャー	禁煙外来を行っている医療機関数		神経内科医師数・ 脳神経外科医師数		
			脳卒中の専用病室を有する 病院数・病床数		
			脳梗塞に対するt-PAIによる 血栓溶解療法の実施可能な 病院数		
			リハビリテーションが実施可能な医療機関数		
プロセス	喫煙率	脳血管疾患により救急搬送 された患者数(再掲)	● 脳梗塞に対するt-PAIによる 血栓溶解療法の実施件数		
	ニコチン依存症管理料を 算定する患者数(診療報酬ごと)		● 脳梗塞に対する脳血管内治療 (経皮的脳血栓回収術等)の 実施件数		
	ハイスルット飲酒者の割合		● くも膜下出血に対する脳動脈瘤 クリッピング術の実施件数		
	健康診断の受診率		● くも膜下出血に対する脳動脈瘤 コイル塞栓術の実施件数		
	高血圧性疾患患者の 年齢調整外来受療率		脳卒中患者に対する嚥下機能訓練の実施件数		
	脂質異常症患者の 年齢調整外来受療率		脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数		
			脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数		
アウトカム	● 脳血管疾患により 救急搬送された患者数	● 救急要請(覚知)から医療機関 への収容までに要した平均時間	●	退院患者平均在院日数	
		● 脳血管疾患により救急搬送 された患者の圏域外への搬送率	●	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	
				脳血管疾患患者の年齢調整死亡率	

(●は重点指標)

平成31/令和元年度厚生労働科学研究「病床機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究」研究報告書より引用

正

別表3 心筋梗塞等の心血管疾患の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	予防	救護	急性期	回復期	慢性期・再発予防
ストラ クチャー	常設外来を行っている 医療機関数		循環器内科医師数・ 心臓血管外科医師数		
			心臓内科系集中治療室(CCU) を有する病院数・病床数		
			心臓血管外科手術が 実施可能な医療機関数		
	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数				
プロセス	喫煙率	虚血性心疾患により救急搬送 された患者数(再掲)	急性心筋梗塞に対する 経皮的冠動脈インターベンションの実 施件数		
	ニコチン依存症管理料を算定 する患者数(診療報酬ごと)	心臓機能停止(心停止)患者(心停止患者)全 体人員のうち、一般市民により救急搬送が実施 された件数	来院後30分以内の 冠動脈再通達成率		
	健康診断の受診率		虚血性心疾患に対する 心臓血管外科手術件数		
	高血圧性疾患患者の 年齢調整外来受診率		入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数		
	脂質異常症患者の 年齢調整外来受診率		外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数		
			虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数		
アウトカム	● 虚血性心疾患により 救急搬送された患者数	● 救急要請(覚知)から医療機関 への収容までに要した平均時間	● 退院患者平均在院日数		
		虚血性心疾患により救急搬送 された患者の圏域外への搬送率		● 在宅等生活の場へ復帰した患者の割合	
	●	虚血性心疾患患者の年齢調整死亡率			

(●は重点指標)

令和元年度厚生労働科学研究「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」研究報告書より引用

誤

別表3 心筋梗塞等の心血管疾患の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	予防	救護	急性期	回復期	慢性期・再発予防
ストラ クチャー	常設外来を行っている 医療機関数		循環器内科医師数・ 心臓血管外科医師数		
			心臓内科系集中治療室(CCU) を有する病院数・病床数		
			心臓血管外科手術が 実施可能な医療機関数		
			心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数		
プロセス	喫煙率	虚血性心疾患により救急搬送 された患者数(再掲)	急性心筋梗塞に対する 経皮的冠動脈インターベンションの実 施件数		
	ニコチン依存症管理料を算定 する患者数(診療報酬ごと)	心臓機能停止(心停止)患者(心停止患者)全 体人員のうち、一般市民により救急搬送が実施 された件数	来院後30分以内の 冠動脈再通達成率		
	健康診断の受診率		虚血性心疾患に対する 心臓血管外科手術件数		
	高血圧性疾患患者の 年齢調整外来受診率		入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数		
	脂質異常症患者の 年齢調整外来受診率		外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数		
			虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数		
	アウトカム	虚血性心疾患により 救急搬送された患者数	救急要請(覚知)から医療機関 への収容までに要した平均時間	退院患者平均在院日数	
		虚血性心疾患により救急搬送 された患者の圏域外への搬送率		在宅生活の場へ復帰した患者の割合	
虚血性心疾患患者の年齢調整死亡率					

(●は重点指標)

平成31/令和元年度厚生労働科学研究「病院機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究」研究報告書より引用

正

別表4 糖尿病の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	予防	初期・安定期	合併症予防を含む専門治療	合併症治療
ストラ チャー	● 特定健診受診率	糖尿病内科(代謝内科)医師数	教育入院を行う医療機関数	糖尿病性腎症の管理が可能な医療機関数
	特定保健指導実施率	糖尿病内科(代謝内科)標榜医療機関数	糖尿病専門医数	糖尿病足病変の管理が可能な医療機関数
			腎臓専門医数	糖尿病網膜症の手術が可能な医療機関数
			糖尿病登録医/療養指導医	歯周病専門医数
			糖尿病療養指導士数	糖尿病登録歯科医師数
			糖尿病看護認定看護師数	
プロセス		糖尿病患者の年齢調整外未受診率	糖尿病透析予防指導の実施件数	● 糖尿病性腎症に対する人工透析実施件数
		HbA1c検査の実施件数	在宅インスリン治療件数	● 糖尿病足病変に対する管理
		医療機関・健診で糖尿病と言われた者のうち、治療を受けている者の割合		● 糖尿病網膜症手術数
		尿中アルブミン(定量)検査の実施件数		
		クレアチニン検査の実施件数		
		精密眼底検査の実施件数		
		血糖自己測定の実施件数		
		内服薬の処方件数		
		外来栄養食事指導科の実施件数		
アウトカム	糖尿病予備群の者の数		低血糖患者数	
	糖尿病が強く疑われる者の数		糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡患者数	糖尿病患者の新規下肢切断術の件数
	●	新規人工透析導入患者数		糖尿病患者の年齢調整死亡率

(●は重点指標)

令和元年度厚生労働科学研究「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」研究報告書より引用

誤

別表4 糖尿病の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	予防	初期・安定期	合併症予防を含む専門治療	合併症治療
ストラ チャー	● 特定健診受診率	糖尿病内科(代謝内科)医師数	教育入院を行う医療機関数	糖尿病性腎症の管理が可能な医療機関数
	特定保健指導実施率	糖尿病内科(代謝内科)標榜医療機関数	糖尿病専門医数	糖尿病足病変の管理が可能な医療機関数
			腎臓専門医数	糖尿病網膜症の手術が可能な医療機関数
			糖尿病登録医/療養指導医	歯周病専門医数
			糖尿病療養指導士数	糖尿病登録歯科医師数
			糖尿病看護認定看護師数	
プロセス		糖尿病患者の年齢調整外未受診率	糖尿病透析予防指導の実施件数	● 糖尿病性腎症に対する人工透析実施件数
		HbA1c検査の実施件数	在宅インスリン治療件数	● 糖尿病足病変に対する管理
		医療機関・健診で糖尿病と言われた者のうち、治療を受けている者の割合		● 糖尿病網膜症手術数
		尿中アルブミン(定量)検査の実施件数		
		クレアチニン検査の実施件数		
		精密眼底検査の実施件数		
		血糖自己測定の実施件数		
		内服薬の処方件数		
		外来栄養食事指導科の実施件数		
アウトカム	糖尿病予備群の者の数		低血糖患者数	
	糖尿病が強く疑われる者の数		糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡患者数	糖尿病患者の新規下肢切断術の件数
	●	新規人工透析導入患者数		糖尿病患者の年齢調整死亡率

(●は重点指標)

平成31/令和元年度厚生労働科学研究「病院機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究」研究報告書より引用

正

別表6 救急医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	救護	救命医療	入院救急医療	初期救急医療	救命後の医療
ストラクチャー	運用救急救命士数	救急担当専任医師数・看護師数		初期救急医療施設数	転送・退院調整をする者を常時配置している救命救急センターの数
	住民の救急蘇生法の受講率	救命救急センター数	2次救急医療機関数	一般診療所の初期救急医療への参画率	
	救急車の運用数	特定集中治療室のある医療機関数			
	● 救急搬送人員数				
	AEDの設置台数				
プロセス	心肺機能停止傷病者(心肺停止患者)全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	救命救急センター充実段階評価S及びAの割合			緊急入院患者における退院調整・支援の実施件数
		救急車の受入件数			
		転院搬送の受入件数			
		転院搬送の実施件数			
	●	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間			
	●	受入困難事例の件数			
		2次救急医療機関等の救急医療機関やかかりつけ医、介護施設等の関係機関が参加したメディカルコントロール協議会や多職種連携会議等の開催回数			
アウトカム	●	心肺機能停止傷病者(心肺停止患者)の一ヶ月後の予後			

(●は重点指標)

令和元年度厚生労働科学研究「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」研究報告書より引用

誤

別表6 救急医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	救護	救命医療	入院救急医療	初期救急医療	救命後の医療
ストラクチャー	通用救急救命士数	救急担当専任医師数・看護師数		初期救急医療施設数	● 転送・退院調整をする者を常時配置している救命救急センターの数
	住民の救急蘇生法の受講率	救命救急センター数	2次救急医療機関数	一般診療所の初期救急医療への参画率	
	救急車の運用数	特定集中治療室のある医療機関数			
	● 救急搬送人員数				
	AEDの設置台数				
プロセス	心肺機能停止傷病者(心肺停止患者)全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	救命救急センター充実段階評価S及びAの割合			緊急入院患者における退院調整・支援の実施件数
		救急車の受入件数			
		転院搬送の受入件数			
			転院搬送の実施件数		
	●	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間			
	●	受入困難事例の件数			
	2次救急医療機関等の救急医療機関やかかりつけ医、介護施設等の関係機関が参加したメディカルコントロール協議会や多職種連携会議等の開催回数				
アウトカム	●	心肺機能停止傷病者(心肺停止患者)の一ヶ月後の予後			

(●は重点指標)

平成31/令和元年度厚生労働科学研究「医療機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実証可能な施策に関する研究」研究報告書より引用

正

別表7 災害時における医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	災害時に拠点となる病院	災害時に拠点となる病院以外の病院	都道府県
ストラ チャー	病院の耐震化率		医療活動相互応援態勢に関わる応援協定等を締結している都道府県数
	●	災害拠点病院以外の病院における業務継続計画の策定率	DMAT、DPAT等の緊急医療チーム数及びチームを構成する医療従事者数
	複数の災害時の通信手段の確保率	● 広域災害・救急医療情報システム(EMIS)への登録率	災害医療コーディネーター任命者数
	多数傷病者に対応可能なスペースを有する災害拠点病院の割合		災害時小児周産期リゾン任命者数
プロセス	●	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	
	●	災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関(消防、警察、保健所、市町村等)、公共輸送機関等との連携の検証を行う災害訓練の実施回数	
	●	災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関・団体等と連携の上、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議のコーディネート機能の検証を行う災害訓練の実施回数	
	●	広域医療搬送を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関(消防、警察等)、公共輸送機関等との連携の検証を行う災害訓練の実施箇所数及び回数	
	●	被災した状況を想定した災害実動訓練を実施した病院の割合	都道府県による医療従事者に対する災害医療教育の実施回数
		基幹災害拠点病院における県下の災害関係医療従事者を対象とした研修の実施回数	都道府県による地域住民に対する災害医療教育の実施回数
アウトカム			

(●は重点指標)

令和元年度厚生労働科学研究「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」研究報告書より引用

誤

別表7 災害時における医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	災害時に拠点となる病院	災害時に拠点となる病院以外の病院	都道府県
ストラ チャー	病院の耐震化率		医療活動相互応援態勢に関わる応援協定等を締結している都道府県数
	●	災害拠点病院における業務継続計画の策定率	DMAT、DPAT等の緊急医療チーム数及びチームを構成する医療従事者数
	複数の災害時の通信手段の確保率	● 広域災害・救急医療情報システム(EMIS)への登録率	災害医療コーディネーター任命者数
	多数傷病者に対応可能なスペースを有する災害拠点病院の割合		災害時小児周産期リゾン任命者数
プロセス	●	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	
	●	災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関(消防、警察、保健所、市町村等)、公共輸送機関等との連携の検証を行う災害訓練の実施回数	
	●	災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関・団体等と連携の上、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議のコーディネート機能の検証を行う災害訓練の実施回数	
	●	広域医療搬送を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関(消防、警察等)、公共輸送機関等との連携の検証を行う災害訓練の実施箇所数及び回数	
	●	被災した状況を想定した災害実動訓練を実施した病院の割合	都道府県による医療従事者に対する災害医療教育の実施回数
		基幹災害拠点病院における県下の災害関係医療従事者を対象とした研修の実施回数	都道府県による地域住民に対する災害医療教育の実施回数
アウトカム			

(●は重点指標)

平成31/令和元年度厚生労働科学研究「病院機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究」研究報告書より引用

正

別表8 ヘき地の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	へき地診療		へき地支援医療		行政機関等の支援	
ストラクチャー		へき地診療所数・病床数		へき地医療拠点病院数		へき地医療支援機関の数
		へき地における歯科診療所数		へき地医療に関して一定の実績を有するものとして認定を受けた社会医療法人数		へき地医療支援機関の専任・併任担当官数
		過疎地域等特定診療所数				へき地医療に従事する地域枠医師数
		へき地診療所の医師数				
		へき地における医師以外の医療従事者数 (歯科医師、看護師、薬剤師等)				
プロセス	●	へき地における診療・巡回診療の実施日数	●	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数・日数・延べ受診患者数	●	協議会の開催回数
	●	へき地における訪問診療(歯科を含む)・訪問看護の実施日数	●	へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣実施回数・延べ派遣日数	●	協議会等におけるへき地の医療従事者 (医師、歯科医師、看護師、薬剤師等)確保の検討回数
	●	へき地保健指導所の保健活動日数及び対象者数	●	へき地医療拠点病院からへき地への代診医派遣実施回数・延べ派遣日数		
			●	通隔医療等ICTを活用した診療支援の実施状況		
			●	へき地医療拠点病院の中で主要3事業(※1)の年間実績が合算で12回以上の医療機関の割合		
			●	へき地医療拠点病院の中でへき地医療拠点病院の必須事業(※2)の実施回数が年間1回以上の医療機関の割合		
アウトカム						

(●は重点指標)

※1 主要3事業:へき地医療拠点病院における①へき地への巡回診療、②へき地診療所等への医師派遣、③へき地診療所等への代診医派遣

※2 必須事業:へき地医療拠点病院の事業の内、いずれかは必須で実施すべきとされている以下の事業

- ・巡回診療等によるへき地住民の医療確保に關すること。
- ・へき地診療所等への代診医等の派遣(継続的な医師派遣も含む)及び技術指導、援助に關すること。
- ・遠隔医療等の各種診療支援に關すること。

令和元年度厚生労働科学研究「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」研究報告書より引用

誤

別表8 ヘき地の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

へき地診療		へき地支援医療		行政機関等の支援	
ストラクチャー	へき地診療所数・病床数	へき地医療拠点病院数		へき地医療支援機関の数	
	へき地における歯科診療所数	へき地医療に関して一定の実績を有するものとして認定を受けた社会医療法人数		へき地医療支援機関の専任・併任担当官数	
	過疎地域等特定診療所数			へき地医療に従事する地域枠医師数	
	へき地診療所の医師数				
	へき地における医師以外の医療従事者数 (歯科医師、看護師、薬剤師等)				
プロセス	● へき地における診療・巡回診療の実施日数	●	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数・日数・延べ受診患者数	●	協議会の開催回数
	● へき地における訪問診療(歯科を含む)・訪問看護の実施日数	●	へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣実施回数・延べ派遣日数	●	協議会等におけるへき地の医療従事者(医師、歯科医師、看護師、薬剤師等)確保の検討回数
	● へき地保健指導所の保健活動日数及び対象者数	●	へき地医療拠点病院からへき地への代診医派遣実施回数・延べ派遣日数		
		●	遠隔医療等ICTを活用した診療支援の実施状況		
		●	へき地医療拠点病院の中で主要3事業(※1)の年間実績が合算で12回以上の医療機関の割合		
		●	へき地医療拠点病院の中でへき地医療拠点病院の必須事業(※2)の実施回数が年間1回以上の医療機関の割合		
アウトカム					

(●は重点指標)

※1 主要3事業:へき地医療拠点病院における①へき地への巡回診療、②へき地診療所等への医師派遣、③へき地診療所等への代診医派遣

※2 必須事業:へき地医療拠点病院の事業の内、いずれかは必須で実施すべきとされている以下の事業

- ・巡回診療等によるへき地住民の医療確保に關すること。
- ・へき地診療所等への代診医等の派遣(継続的な医師派遣も含む)及び技術指導、援助に關すること。
- ・遠隔医療等の各種診療支援に關すること。

平成21/令和元年度厚生労働科学研究「病状機能の分化・連携や病状の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に關する研究」研究報告書より引用

正

別表9 周産期医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	低リスク分娩		地域周産期母子医療センター		総合周産期母子医療センター		療養・療育支援			
ストラクチャー		産科・産婦人科・婦人科医師数					乳幼児、小児の在宅医療・療育を行う医療機関数			
		分娩を取扱う医師数								
		日本周産期・新生児医学会専門医数								
		助産師数								
		アドバンス助産師数、新生児集中ケア認定看護師数								
		分娩を取扱う医療機関の種類								
		ハイリスク妊産婦連携指導料1・2届出医療機関数								
			NICUを有する病院数・病床数							
			NICU専任医師数							
			GCUを有する病院数・病床数							
		MFICUを有する病院数・病床数								
プロセス	●	分娩数								
		産後訪問指導実施数		周産期母子医療センターで取り扱う分娩数						
				NICU入室児数						
				NICU・GCU長期入院児数						
			●	母体・新生児搬送数・都道府県内搬送率						
			●	母体・新生児搬送数のうち受入困難事例の件数						
アウトカム	●	新生児死亡率					●	NICU・GCU長期入院児数(再掲)		
	●	周産期死亡率								
	●	妊産婦死亡数・死亡原因								

ストラクチャー ● 災害時小児周産期リエゾン任命者数 *災害医療の提供体制に係る指針及び指標例との整合性に留意すること。

(●は重点指標)

令和元年度厚生労働科学研究「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」研究報告書より引用

誤

別表9 周産期医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	低リスク分娩		地域周産期母子医療センター		総合周産期母子医療センター		療養・療育支援	
ストラクチャー			産科・産婦人科・婦人科医師数				乳幼児、小児の在宅医療・療育を行う医療機関数	
			分娩を取扱う医師数					
			日本周産期・新生児医学会専門医数					
			助産師数					
			アドバンス助産師数、新生児集中ケア認定看護師数					
			分娩を取扱う医療機関の種類					
			ハイリスク妊産婦連携指導料1・2届出医療機関数					
				NICUを有する病院数・病床数				
				NICU専任医師数				
				GCUを有する病院数・病床数				
			MFICUを有する病院数・病床数					
			ハイリスク分娩管理加算届出医療機関数					
			業務継続計画策定医療機関数・策定割合					
プロセス	●	分娩数						
		産後訪問指導実施数		周産期母子医療センターで取り扱う分娩数				
				NICU入室児数				
				NICU・GCU長期入院児数				
			●	母体・新生児搬送数・都道府県内搬送率				
			●	母体・新生児搬送数のうち受入困難事例の件数				
アウトカム	●	新生児死亡率					●	NICU・GCU長期入院児数(再掲)
	●	周産期死亡率						
	●	妊産婦死亡率・死亡原因						

ストラクチャー ● 災害時小児周産期リエゾン任命者数 *災害医療の提供体制に係る指針及び指標例との整合性に留意すること。

(●は重点指標)

平成31/令和元年度厚生労働科学研究「病院機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究」研究報告書より引用

正

別表 10 小児医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	地域・相談支援等	一般小児医療	小児地域支援病院	小児地域医療センター	小児中核病院
ストラ チャー	● 子ども医療電話相談の 回線数・相談件数	小児科を擁する 病院・診療所数	小児地域支援病院数	小児地域医療センター数	小児中核病院数
	小児の訪問診療を実施している 診療所・病院数	小児歯科を擁する 歯科診療所数			PICUを有する病院数・ PICU病床数
	小児の訪問看護を実施している 訪問看護ステーション数	小児科医師数(医療機関種別)			
		夜間・休日の小児科診療を実施している医療機関数			
プロセス	小児在宅人工呼吸器患者数	小児のかかりつけ医受診率			
	小児の訪問診療を受けた患者数		救急入院患者数		
	小児の訪問看護利用者数	緊急気管挿管を受けた患者数			
		●	小児救急搬送症例のうち受入困難事例の件数		
			特別児童扶養手当数、児童育成手当(障害手当)数、障害児福祉手当交付数、身体障害者手帳交付数(18歳未満)		
アウトカム	● 小児人口あたり 時間外外来受診回数				
	●	乳児死亡率			
	●	幼児、小児死亡数・死亡原因・発生場所・死亡場所			

ストラ
チャー ● 災害時小児周産期リエン任命者数 *災害医療の提供体制に係る指針及び指標例との整合性に留意すること。

(●は重点指標)

令和元年度厚生労働科学研究「地域の事情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」研究報告書より引用

誤

別表 10 小児医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標例

	地域・相談支援等	一般小児医療	小児地域支援病院	小児地域医療センター	小児中核病院
ストラ チャー	● 子ども医療電話相談の 回線数・相談件数	小児科を擁する 病院・診療所数	小児地域支援病院数	小児地域医療センター数	小児中核病院数
	小児の訪問診療を実施している 診療所・病院数	小児歯科を擁する 歯科診療所数			PICUを有する病院数 PICU病床数
	小児の訪問看護を実施している 訪問看護ステーション数	小児科医師数(医療機関種別)			
		夜間・休日の小児科診療を実施している医療機関数			
プロセ ス	小児在宅人工呼吸器患者数	小児のかかりつけ医受診率			
	小児の訪問診療を受けた患者数			救急入院患者数	
	小児の訪問看護利用者数	緊急気管挿管を受けた患者数			
		●	小児救急搬送症例のうち受入困難事例の件数		
			特別児童扶養手当数、児童育成手当(障害手当)数、障害児福祉手当交付数、身体障害者手帳交付数(18歳未満)		
アウト カム	● 小児人口あたり 時間外外来受診回数				
	●	乳児死亡率			
	●	幼児、小児死亡数・死亡原因・発生場所・死亡場所			

ストラ
チャー ● 災害時小児周産期リエン任命者数 *災害医療の提供体制に係る指針及び指標例との整合性に留意すること。

(●は重点指標)

平成31/令和元年度厚生労働科学研究「病床機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究」研究報告書より引用

正

別表 11 在宅医療の体制構築に係る現状把握のための指標例

	退院支援	日常の療養支援	急変時の対応	看取り
ストラ チャー	退院支援担当者を配置している 診療所・病院数	● 訪問診療を実施している 診療所・病院数	● 往診を実施している診療所・病院数	● 在宅看取り(ターミナルケア)を 実施している診療所・病院数
	● 退院支援を実施している 診療所・病院数	小児の訪問診療を実施している 診療所・病院数		
	介護支援連携指導を実施している 診療所・病院数	在宅療養支援診療所・病院数、医師数		
	退院時共同指導を実施している 診療所・病院数	● 訪問看護事業所数、従事者数	在宅療養後方支援病院	ターミナルケアを実施している 訪問看護ステーション数
	退院後訪問指導を実施している 診療所・病院数	機能強化型の訪問看護ステーション数		
		小児の訪問看護を実施している 訪問看護ステーション数	● 24時間体制を取っている 訪問看護ステーション数、従事者数	
		歯科訪問診療を実施している 診療所・病院数		
		在宅療養支援歯科診療所数		
		訪問口腔衛生指導を実施している 診療所・病院数		
		在宅で活動する栄養サポートチーム (NST)と連携する歯科医療機関数		
		訪問薬剤指導を実施する 薬局・診療所・病院数		
プロセス	退院支援(退院調整)を受けた患者数	● 訪問診療を受けた患者数	往診を受けた患者数	● 在宅ターミナルケアを受けた患者数
	介護支援連携指導を受けた患者数	小児の訪問診療を受けた患者数		● 看取り数 (死亡診断のみの場合を含む)
	退院時共同指導を受けた患者数	訪問歯科診療を受けた患者数		在宅死亡者数
	退院後訪問指導を受けた患者数	歯科衛生士を常同した 訪問歯科診療を受けた患者数		
		訪問口腔衛生指導を受けた患者数		
		● 訪問看護利用者数		
		訪問薬剤管理指導を受けた者の数		
		小児の訪問看護利用者数		
アウトカム				

(●は重点指標)

令和元年度厚生労働科学研究「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」研究報告書より引用

誤

別表 11 在宅医療の体制構築に係る現状把握のための指標例

	退院支援	日常の療養支援	急変時の対応	看取り
ストラ チャー	● 退院支援担当者を配置している 診療所・病院数	● 訪問診療を実施している 診療所・病院数	● 往診を実施している診療所・病院数	● 在宅看取り(ターミナルケア)を 実施している診療所・病院数
	● 退院支援を実施している 診療所・病院数	● 小児の訪問診療を実施している 診療所・病院数		
	● 介護支援連携指導を実施している 診療所・病院数	在宅療養支援診療所・病院数、医師数		
	● 退院時共同指導を実施している 診療所・病院数	● 訪問看護事業所数、従事者数	在宅療養後方支援病院	ターミナルケアを実施している 訪問看護ステーション数
	● 退院後訪問指導を実施している 診療所・病院数	機能強化型の訪問看護ステーション数		
		● 小児の訪問看護を実施している 訪問看護ステーション数	● 24時間体制を取っている 訪問看護ステーション数、従事者数	
		● 歯科訪問診療を実施している 診療所・病院数		
		在宅療養支援歯科診療所数		
		● 訪問口腔衛生指導を実施している 診療所・病院数		
		● 在宅で活動する栄養サポートチーム (NST)と連携する歯科医療機関数		
		● 訪問薬剤指導を実施する 薬局・診療所・病院数		
プロセス	● 退院支援(退院調整)を受けた患者数	● 訪問診療を受けた患者数	● 往診を受けた患者数	● 在宅ターミナルケアを受けた患者数
	● 介護支援連携指導を受けた患者数	● 小児の訪問診療を受けた患者数	● 看取り数 (死亡診断のみの場合を含む)	● 在宅死亡者数
	● 退院時共同指導を受けた患者数	● 訪問歯科診療を受けた患者数		
	● 退院後訪問指導を受けた患者数	● 歯科衛生士を常同した 訪問歯科診療を受けた患者数		
		● 訪問口腔衛生指導を受けた患者数		
		● 訪問看護利用者数		
		● 訪問薬剤管理指導を受けた者の数		
		● 小児の訪問看護利用者数		
アウトカム				

(●は重点指標)

平成31/令和元年度厚生労働科学研究「重症機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究」研究報告書より引用